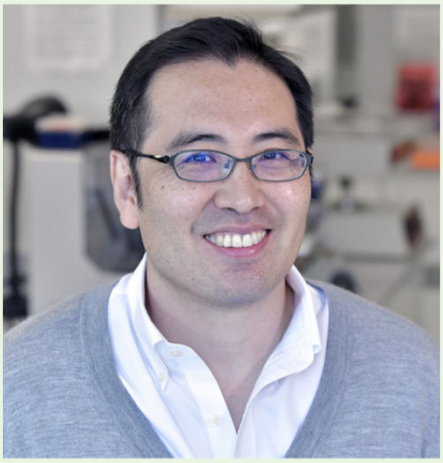
第526回 大学院セミナー（キャリアアップシリーズ：海外研究者）

骨・歯・顎関節の恒常性を支える幹細胞システムと研究者キャリアの軌跡



演者 丸山　顕潤先生

ADA フォーサイス研究所　Assistant Professor（Principal Investigator）

日時：2026年7月6日（月）

18:00~19:00 本館西棟ラウンジ

骨芽細胞、破骨細胞、軟骨細胞といった多くの機能的細胞の寿命は、数週間から数年に限られている。では、我々の顔や頭蓋はどのようにして長期間にわたり維持されているのだろうか。現在、この問いに対する有力なモデルとして、自己複製能と長期生存能を持つ幹細胞が各組織に存在し、機能細胞を継続的に供給することで組織の恒常性を維持しているという概念が提唱されている。

本講演では、我々が同定・機能解析を行ってきた、頭蓋骨、歯髄、顎関節に存在する幹細胞に焦点を当て、組織の維持および修復における役割について最新の知見を紹介する。

さらに、アメリカにおけるポスドクからPIに至るキャリアパスを題材に、研究テーマの選択や展開戦略の背景について実体験（N=1）に基づく視点から考察する。

代表論文（5報）

1. ***Nature Communications,*** 7:10526, 2016
2. ***Science Translational Medicine,*** 13(583):eabb4416, 2021
3. ***Science Advances,*** 8(48):eadd6172, 2022
4. ***Elife,*** 12:e79768, 2023
5. ***Journal of Dental Research,*** 220345251378094, 2025

略歴

2007年 東北大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻
分子生物学研究室　博士課程後期 修了

2007年 ロチェスター大学歯学部 口腔科学センター
博士研究員（Postdoctoral Fellow）
2015年 Research Assistant Professor
2019年 Research Associate Professor

2021年 フォーサイス研究所
（ハーバード大学歯学部関連研究所）
Assistant Professor（Principal Investigator）
(現職)

共催：ウェルビーイングプロジェクト